

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.15



農地や農業用施設の災害復旧

○人吉市内において、被災した農地や市が管理する農業用施設の復旧作業を進めています（災害復旧事業対象：農地139ha・142件、農業用施設(市管理分) 201件）。

○2月末時点における復旧状況

農地：発注面積約96ha（災害査定面積139haにおける発注率69%・確約書提出済分約104haにおける発注率92%）

農業用施設(市管理分)：発注件数113件（水路61件・道路33件・頭首工18件・橋梁1件） 発注率56%

○農地、農業用施設とも令和3年度末までの完了を目指し順次復旧作業を進めていますが、地域によっては令和3年度以内の完了ができない状況も出ています。皆様のご理解につきましてよろしくお願いいたします。

①農地の被災状況
(東漆田地区)



復旧完了
(R4.2月)



農地の復旧

②農業用施設の被災状況
(農道：朴免木2号線)



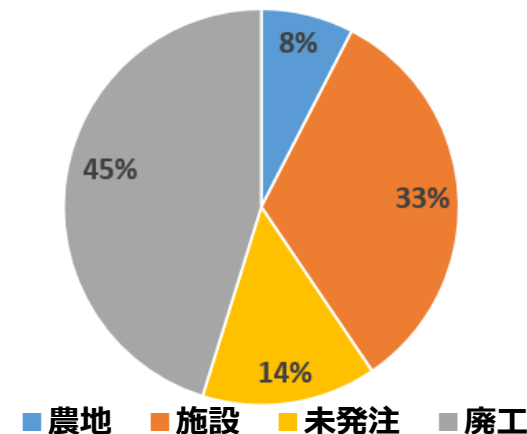
復旧完了
(R4.2月)



農業用施設の復旧

農地等災害復旧工事の発注状況

- 全体件数：343件
- 発注件数：農地26件、農業用施設113件
- 未発注件数：49件、廃工件数：155件



(問合せ先)
人吉市経済部農林整備課
電話：22-2111(内線5123)

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.15



公園の復旧状況

令和2年7月豪雨災害によって被災した公園の復旧状況をお知らせします。
R4.2月末時点において、被災8か所（災害復旧事業対象）のうち7箇所が復旧完了しています。

公園の復旧状況



青井ハス池ポケットパーク
(R3.3月復旧完了)



宝来町公園 (R3.5月復旧完了)



鍛冶屋町公園 (R3.2月復旧完了)

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.15



中川原公園の復旧方針

球磨川河川内にある中川原公園の復旧については、河川増水時の影響について科学的な検証が必要であることから、国へ復旧案について検証を依頼し、熊本大学の協力を得て水理解析や模型実験などで水の流れや水位の変化を検証しました。検証結果及び歴史的な観点や市民の皆さんのご意見などを踏まえ、**被災前の公園地盤高から約2.0m地盤を下げる復旧案により中川原公園の復旧を行います。**

【検証における復旧案(4パターン)】

- ①原形復旧案 ②施設撤去案 ③地盤を約2.0m下げる案 ④公園廃止案

【検証結果と判断】

- ①原形復旧案に比べ、③地盤を約2.0m下げる案 ④公園廃止案 は公園付近の流速が低下し、球磨川の流れが安定する。
- ①原形復旧案に比べ、③地盤を約2.0m下げる案において水位は左岸側（川南）で22cm程度下がり、④公園廃止案において左岸側（川南）で24cm程度の下がりとなるが大差はない。
- 過去10年間の水位実績データから、③地盤を約2.0m下げる案では公園の浸水頻度は年に1回程度であり公園維持ができる範囲と判断する。



検証結果を踏まえ、以下の方針により復旧を行います

【復旧方針】

- 公園地盤高を約2.0m掘り下げて復旧(芝生広場)します。
- 公園内の施設、トイレ・樹木・遊具・駐車場などは設置しません。
- 今後は、機能や利活用のご意見、アイデアなど市民の皆さんにお聞きしながら将来の中川原公園の在り方を検討します。

